



ダイヤモンド  
シティ  
小美玉  
見つける。  
みがく。  
光をあてる。

小美玉の今を伝えるマガジン

2021年  
July

7

広報

# おみ たま

第184号

contents

[特集] 絆～まちを育む地域力～	2-7
副市長と教育長が着任	8
わだい	10-11
TOPICS	12-14
四季の歌	15
4コマ小美玉暮らし	16

Special Feature

きずな

# 絆

まちを育む地域力





きずな  
絆  
まちを育む  
地域力

「絆」と聞いて何をイメージしますか？  
 家族の結びつきやいざという時の助け合いを  
 思い浮かべる方も多いかもしれませんが、  
 果たして「絆」は非常時だけのものでしょうか。  
 私たちのまちには、住みよいまちを育むために  
 力を注ぐ人たちがいます。  
 「特技や趣味を活かして地域に還元したい」  
 「ふるさとの姿を未来に残したい」と活動する人々。  
 そこには、同じ想いの仲間や  
 地域の人たちとの間に確かな「絆」がありました。

小美玉の今を伝えるマガジン



ホトメの里の会

今月の表紙



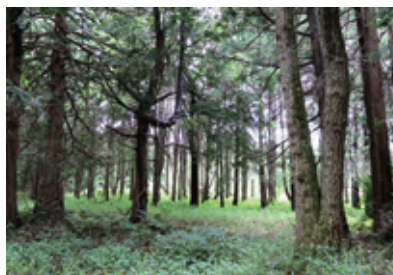
やすらぎの里小川に月1回集まっている、古文書研究会。この日の題材は、竹原区の民家で見つかった江戸時代の古文書でした。書物を丁寧に読み解くと、宿場町だった当時の竹原区の人々は、農業の合間に副業をする「農間稼ぎ」をして生活していたことがうかがい知れます。

「まだ誰も解説していない古文書を見つけ、当時の暮らしぶりを読み取ることがおもしろい」と語る皆さんでした。

(写真前列左から：石田敏江さん、伊藤由美子さん、鈴木真紀子さん。後列左から：川島先則さん、井坂渡庸さん、小埜義輔さん)

地域の自然に  
ふれあえる場所を守る

ホトメの里をつくるきっかけは、ここにあった田んぼが荒れてしまったことでした。機械が入れないような小さな田んぼだったので、耕作されずに荒れて、ごみまで捨てられるようになってしまったんです。美しい里山の風景を取り戻したいという想いから、ホタルやトンボ、メダカが住み着く場所を作ろうと考え、平成18年から有志で整備を開始。水を引いて池を作り、周りに草花を植え、以前から玉里地域に生息しているヘイケボタルの幼虫を育てて放流しました。今も6月になるとホタルが飛びますよ。地域の子どもたちにも自然に親しんでほしいです。以前は、夏はザリガニ釣りや水車作り、秋は畑でサツマイモの収穫行事をしていました。夢中で遊んでいた子どもたち



活動は、夏は草刈りを月2回、冬は落ち葉の掃除などを月1回程度。会員14名。昨年からはホトメの里の裏山で、森の中を散歩できる散策路を整備しはじめました。

ちも、今は大人に。地元で自然とふれあった思い出をずっと大切にしてくれたりうれしいですね。地域の小学校は、今でも校外学習で自然観察に来ています。ホトメの里を作ってから、周りに住む人たちの意識も変わり、家の周りや道端をきれいに保とうという意識ができたと思います。これからも、会員の得意なことを活かして、ふるさとの自然の景観を守っていききたいです。



## 声を通した地域貢献を これからも

38年前、目が不自由な方に民話や昔話の音声テープを提供しようと会を発足しました。公民館講座で茨城放送のアナウンサーから教わった、発声や発音などの読み方が基礎になっています。現在は会員13名。目が不自由な方のための「広報おみたま」録音と、子どもやお年寄り向けのお話し会を行っています。お話し会は、絵本や紙芝居、朗読、狂言、影絵など、聞く方のニーズに合わせた演目をやります。

心がけているのは、「どんな人が聞いているか？」を考えて、楽しんでもらえるように表現を工夫すること。私たちはアナウンサーではないし、聞いてくださる方も地域の方です。だから、なまりも親しみやすさと捉えて、読み手一人ひとりの読み方を大切にしています。「お互いに無理せず、出られるときに出版したい」という考えが、長い間続けることができた秘訣。「仕事をしながらも、余暇をみんなの幸せのために使いたい」「読み聞かせの生涯現役を目指したい」という想いで、楽しんで活動を続けています。これからも、何でも言い合える仲間を大切にして、声が続く限り地域貢献をしていきたいです。



マイクに向かって「広報おみたま」を読み上げる、郡司真知子さん(5年ほど前に入会)。月1回の広報紙の録音は、話し方教室が30年間続けている活動です。原稿をただ読むのではなく、聞いた人が分かりやすい言葉に言い換えたりしながら、優しく語りかけるように録音していきます。

## 教室 話し方



## 古文書研究会

## まちの歴史を 次の世代に伝えたい



古文書研究のおもしろさを語る川島先則さん。地域に残る地名の由来をたくさん教えてくれました。会員は18名で、活動は月1回。毎月第2土曜日にやすらぎの里小川に集まり、それぞれが調べたことを持ち寄って発表しているそうです。

郷土の古文書は古い民家にあることが多いので、見せてもらえるように頼みに行くところから古文書研究は始まります。大事な資料をお借りするので、日頃からの信頼関係が大切です。

地区の集まりに呼ばれて昔話をしたり、古文書を解読してわかったことを会報誌にまとめ配布したりと、まちの歴史を伝える活動もしています。親の地元がどこであっても、小美玉市で育つ子どもにとってはこのまぢがふるさと。まちの歴史を知ることが、自分のふるさとを知ることにつながります。それに、土地の歴史に触れると、地域のことがかもっと好きになるんです。子どもたちにまちの歴史を伝える意義は大きいと思います。

会員の平均年齢は約85歳。最年長は94歳です。「そろそろやめようか」と話が出て、みんなで集まって歴史の話をする元気になるので、まだまだ続きそうです。古文書を解読できるようなには慣れが必要ですが、中学校で習った歴史の知識があれば大丈夫。まちの歴史を次の世代に引き継ぐためにも、もっとたくさんの方が地域の古文書に親しめるようになってくれるとうれしいです。

# てるる づくり 組織

地域にゆるやかなつながりを築く  
「学区まちづくり組織」は、小学校区エリアで  
地域づくりを考え、活動していく共同体です。  
今年新しく設立されたばかりの  
「おがわ地区コミュニティ」と  
「たちばなコミュニティ」。  
会長のお二人に、その意義をお聞きしました。

## みんなが愛する 「ふるさと」の姿を守る

おがわ地区コミュニティを立ち上げる  
きっかけは、少子高齢化が進んだこと  
による危機感でした。商店街や各行政区  
の担い手は少なくなる一方です。地域の  
シンボルである「小川の祇園祭」ですら、  
担い手不足に悩んでいます。「このまま  
では地域のつながりが消えてしまっ  
と、PTAをはじめとして、たくさん  
の人から立ち上げを望む声がありま  
した。立ち上げ後は、「活動に参加でき  
りがない」という声もいただいています。  
地域の中で遊んだり、お祭りに参加し  
たりして、地域での楽しい思い出がある

子どもたちは、たとえ地元を離れても  
「お祭りの時期には帰ってきたい」「い  
ずれは戻ってきたい」と思ってくれて  
いるのではないだろうか。そんな帰って  
きたい「ふるさと」を守るために、地  
域をつなぐコミュニティの役割は大  
きいと思っています。  
目指すのは、笑顔があふれる、どの  
世代の人も安心安全に暮らせるまち  
です。まちづくりは人づくりとい  
います。気軽に自由に参加しやす  
い組織にすることで、まちづく  
りの仲間を増やしていきたいです。

### おがわ地区コミュニティ

会長  
小島 健一さん(橋向区)



学区まちづくり組織

## 参加者の声

こころふれあう羽鳥の会  
地域で親子で  
防災訓練

三好 龍之助さん

通学路の安全確認をしたり、ロープ結びの体験をしました。ロープは難しかったけど、家に帰って家族にも教えました！



玉小学区コミュニティ  
世代間交流球技大会

佐々木さん親子

輪投げやドッジビーに参加し、家族みんなで楽しめました。子ども達は、周囲のおじさんやおばさんにほめられ嬉しそうに何度も挑戦していました。





# まちを育ち 学区をまち

## 学区まちづくり組織とは？

小学校区を活動エリアとする地域共同体的こと。1990年に納場地区コミュニティが市内で初めて設立されて以降、多くの地域で立ち上げられ、現在は市内に11団体あります。1つの学区まちづくり組織には、エリア内の行政区や市民団体などが所属しており、地域住民や世代間の交流を大事にした取り組みを独自に行っています。

「おかえり」「ただいま」が  
気軽にいえる地域を

橘小学区内でも集まる機会が減ってきていたときに、小川小学区でコミュニティ設立の機運があると耳にしました。橘小と小川小が統合し、小川南小として誕生することが決まっていたので、時期を合わせて設立してはどうかと呼びかけたところ、ありがたいことに地域の皆さんからも理解と協力を得られました。最近では都市と田舎で暮らす二地域居住をする人が少しずつ増えているそうですね。私の近所でも、空き家になった実家に週末だけ帰ってきて、庭の手入れや畑づくりをしている人がいます。昔からの住民はもちろん、新しく越してきた

人や休日だけ来る人、空き家の持ち主も地域を支えるコミュニティの一員です。気軽にあいさつし合えるような、顔が見える関係がある地域は、住みやすいまちだと思います。たちばなコミュニティの役員には、消防団や子ども会の代表者など若い世代もいますので、ぜひコミュニティを通して行政区を超えた「横のつながり」を作ってもらいたいです。そのためには、現役世代が参加しやすい仕組みづくりが大切です。子どもから大人まで、幅広い世代が気兼ねせず関わられるような運営をしていきたいです。

## たちばなコミュニティ

会長  
大塚 好藏さん（山野区）



## 麦山 弥桜さん

野田の誇りである二ラのことをカルタにしました。二ラは美味しくて好きです！



## 池野上 紅葉さん

納豆が好きなので、納豆を食べる様子を描きました。カルタでお兄ちゃんお姉ちゃんと遊びました。またカルタをつくってみたいです。



## さわやかな野田をつくる会 野田っ子カルタ



## 菊地 羽多さん

地域のいろんな世代の人たちがつながっている様子を読み札と絵札で表現しました！



# ゆるやかな絆がまちを育む

# 絆



砂金 祐年 教授

常磐大学 総合政策学部 総合政策学科 教授  
小美玉市のまちづくり人材育成講座「おみたまふるさと塾」講師。まちづくりやコミュニティの専門家として、県内の多数の自治体のまちづくり審議会委員を務めている。

絆の二つの意味  
「まぎずな」と「ほだし」

まちづくり活動やコミュニティを語る時、「絆」という言葉がよく使われます。「絆」には「まぎずな」と「ほだし」という二つの意味があることをご存じですか。「まぎずな」は人と人とのつながりのこと。一方で「ほだし」は、牛や馬をつないでおく足かせや束縛のことを指します。

かつての貧しい時代では、生きていくために周りの人たちの「まぎずな」が不可欠で、農作業や冠婚葬祭、屋根のふき替えなどをみんなで協力してきました。でも、生活が豊かになり協力する必要がなくなると「まぎずな」の意義が薄れ、義理人情に縛られる「ほだし」の面倒臭さが目立つようになりました。豊かな現代社会で絆が失われていくのは、ある意味当然のことなのです。

## 砂金先生に聞く！ まちづくり先進事例

### 地域自主組織 島根県雲南市

#### 地域自主組織と行政は対等なパートナー

雲南市には、行政区と学区コミュニティを合わせ進化させたような地域自主組織が30団体あり、住民自治の中核を担っています。市が依頼する必須業務の他に、地域の自主性や個性を活かした事業を展開しています。

#### イベント型から課題解決型へ

各組織の活動内容は、イベント型から課題解決型へと変化。子どもたちが書く手紙を活用した高齢者の見守り活動や、買い物支援のために拠点施設を店舗化するなど、地縁でつながるあらゆる年代の人、企業、団体の力を結集し、地域のニーズをとらえた個性的な事業を行っています。



中野地区で行っている空き店舗を活用した「笑んがわ市」。産直コーナーと交流サロンを併せた、住民の憩いの場です。



田井地区には神楽の伝統があり、子ども教室を通して次世代の担い手育成をしています。



鍋山地区は水道検針を市から受託。各戸を訪問した際には声かけもしています。



## 今の社会に必要な ゆるやかな絆

現代社会に必要なのは、今に合った新しい絆。「ゆるやかな絆」を作っていくことです。共通の趣味や関心を持つ人が集まるテーマ型まちづくり組織はその一つ。全国的に広がってきていますが、小美玉市は活発なテーマ型まちづくり組織が多く、先進的だと思います。出入り自由で、強制しない関係性を築くほど、「ほだし」が薄れ、「きずな」のメリットが大きくなります。それは地縁がベイスのまちづくり組織も同じです。

## まちづくり活動の メリット

まちづくり活動は自発的なものから、何かメリットがあって初めて入ってみようという気になります。考えられるメリットは三つあります。

①得をする：会に入ると〇〇が割引になる、〇〇がもらえるなど、ちよつとしたお得があると入りやすいです。

②安心：普段から顔の見える関係を築き仲良くすることが非常時の助け合いにつながり、日常的なサポートも受けやすくなります。

③楽しい：仲間と一緒に何かをすること自体、本来楽しいものです。

また、個人だけではできない「やりたいこと」や「こうなればいいのにも、みんなで合意形成することで実現できる楽しさもあります。

## 次の世代に タスキをつなごう

現在、まちづくり活動に参画している方には、新しい人が入りやすい雰囲気づくりや後進を育てることも目を向けていただきたいです。

突出したリーダーがいることは素晴らしいですが、そのリーダーがいなくなると後が続かないことがよくあります。それよりも、等身大のリーダーが何人かいるほうが、活発な活動を続けられ、ひいては地域の住みやすさにつながります。

まちづくり活動は、マラソンではなく駅伝です。次の世代に上手にタスキをつないでいきましょう。



## まちづくり活動、何から始めればいい？

### まちづくり組織の認定を受けませんか？



#### まちづくり組織の認定

地域でまちづくりを進めている行政区、学区まちづくり組織、ボランティア団体などの市民活動団体が「まちづくり組織」の認定を受けることで、市から補助金などの支援を受けることができます。※認定の可否は、有識者等で構成されるまちづくり審査会(毎年4月頃、10月頃開催)で決定されます。

### まちづくり活動を支援しています！



#### 補助金

「新たな取り組みをはじめたい」「これまでのイベントをもっと充実させたい」などの要件を満たすと、活動資金の助成申請ができます。



#### 広報支援

市が発行する広報紙や公式ホームページを使って、まちづくり活動の情報を広く周知することができます。

### まずはご相談ください！

「まちづくり活動に参加してみたい」、「団体を立ち上げたいけどどうしたらいい？」などのご相談は市民協働課へ！お気軽にご相談ください。

問い合わせ：市民協働課

☎0299-48-1111(内線1253)

▼まちづくり支援の詳細はこちら



#### 人材育成

おみたまふるさと塾などのまちづくり人材を育成する研修会に参加することができます。



#### 備品貸出

イベント開催に必要な TENT や机などの備品を借りることができます。備品の一覧はホームページで公開しています。



## 新しい副市長・教育長が着任しました



小美玉市  
岡野 英孝 副市長

副市長という職責の重さに身の引き締まる思いでおります。市長が目指すまちづくり実現のために、これまでの市職員としての行政経験を活かし、誠心誠意、全力を尽くしてまいります。

新型コロナのワクチン接種が本格化し、さらには厳しい財政状況に対応した持続可能な行財政運営の確立など、全庁を挙げて取り組むべき喫緊の課題に対し、皆さまのご意見に耳を傾けながら、今後のまちづくりを進めてまいります。

### 略歴

昭和56年に旧美野里町役場入庁。建設課長、市民協働課長を経て、危機管理監、市長公室長を歴任。令和3年3月に定年退職。5月25日から現職。竹原中郷在住。

持続可能な  
行財政運営へ  
全力で



小美玉市教育委員会  
羽鳥 文雄 教育長

自らの可能性を  
広げられる  
学びを

職責の重大さを自覚し、市民の皆さまのご期待にそえるよう、本市教育の発展に全力を尽くす所存です。教育は「人づくり」です。未来を担う子どもたちの教育環境を整え、学校や家庭、地域での学びを通して、自らの可能性を広げ、自立し活躍できる「人財」の育成を目指します。また、誰もが生きがいをもち安心して暮らせることを念頭に、教育の更なる充実に向けて、教育委員をはじめ学校、地域、関係機関の皆さまと連携し、誠心誠意取り組んでまいります。

### 略歴

教員時代は玉里東小学校、玉里中学校の校長を歴任。定年後は元気っ子幼稚園、玉里幼稚園の園長を務めた。7月1日から現職。高崎在住。



### 小美玉市の教育行政を約9年間けん引 加瀬 博正 教育長が退任

6月30日の任期満了を持って教育長を退任いたしました。これまで教育長としての重責を務められたのも、市民の皆さまをはじめ、保護者や関係の皆さまのご厚情の賜物と心より感謝を申し上げます。教育行政が大きな転換期を迎える中、改めて「まちづくりは人づくり」の重要性に思いを至し、市の教育がますます発展することを願っております。



## フォルム株式会社

### ◆本社

〒233-0066  
横浜市港北区高田西 1-1-47  
☎ 045-591-6001

### ◆茨城工場

〒311-3416  
小美玉市与沢 1556-2  
☎ 0299-54-0131

70回目のありがたを乗せて



フォルム 自動車部品 検索



柵一枚でもお気軽にどうぞ!

株式会社

## 笹光建設

〒311-3416 茨城県小美玉市与沢253-37  
TEL 0299-54-0618 FAX 0299-54-0421

www.sasamitsu.co.jp/

ささみつ

検索

新築/増改築/小さなリフォームなど

# 1人1台タブレット端末を使った 学校の授業が始まりました

全国的に導入が進んでいる GIGA スクール構想。  
市内の小中学校でも、1人1台ずつのタブレット  
端末を活用した授業が始まっています。



## ギガ GIGAスクール構想 とは

小中学校に1人1台ずつの情報端末と高速  
通信ネットワークを整備し、子どもの能力を  
より育成できる情報教育環境をつくるための  
取り組みです。GIGAは「Global and  
Innovation Gateway for All」の略で、  
「全ての人にグローバルで革新的な入口を」  
という意味が込められています。



問い合わせ

教育指導課 ☎0299-48-1111 (内線 2231)



## 生徒同士の意見交換が活発に 小川北中学校

小川北中学校で6月に行われた3年生の理科の授業で、実験や情報収集に各自のタブレットを活用しました。生徒たちは、重りを落下させたエネルギーで電球を点灯させる実験でエネルギー変換効率を検証。班ごとに行った実験結果を入力したり、各自がインターネットで調べたエネルギー効率の記事やグラフを他の生徒との共有画面にまとめたりしました。

生徒からは「理科の授業でタブレットを使うのは2回目。実験の経過や他の人の考えがリアルタイムでわかっておもしろい授業だった」「先生が見せてくれる資料も自分の画面で見られるので見やすく、わかりやすかった」と感想が出ました。

授業を担当した教諭は、「調べたことや意見を他の生徒とすばやく共有できるので、生徒同士の議論が活発になる利点がある。生徒たちが情報モラルを身に付けるとともに学習内容が確実に定着することができるよう、これからも授業で活用していきたい」と語りました。



コラボレーションもご相談ください

 **安達建具** 株式会社

小美玉市羽鳥2738-108

☎0299-46-0205



Instagram >

Facebook >



伝統工芸品  
「いばらき組子」認定



住まいの 塗り替え

承ります。

**(有)中嶋塗装工業**

石岡市半ノ木14159-5

TEL 0299-57-1641

中嶋塗装

検索

現地調査・お見積り無料 お気軽にご相談下さい。





## 新型コロナワクチン接種の従事者支援 カゴメ株式会社茨城工場が乳酸菌飲料を寄贈

カゴメ株式会社 茨城工場（森藤工場長）から、市内の新型コロナウイルスワクチン接種に従事する方々の健康維持に役立ててほしいと、同工場で生産している乳酸菌飲料（植物性乳酸菌ラブレ）を寄贈していただきました。同工場と市は、令和2年2月に「災害時における飲料の供給協力等に関する協定」を締結しています。今回の寄付は、地域貢献・社会貢献の一環としていただくものです。



### 問い合わせ

健康増進課 ☎ 0299-48-1111（内線 4007）

## 納税者の利便向上に貢献 水戸税務署から小美玉市に感謝状

確定申告の効率化に貢献したとして、水戸税務署（湖沢完一署長：写真左）から小美玉市に感謝状が贈呈されました。

例年2～3月の確定申告時期に市内3会場で受け付けている申告内容は、これまでは書面で税務署に送付していましたが、令和2年分からはデータで伝送する方式を開始しました。これにより、還付金の早期振り込み、添付書類の省略、市役所と税務署間での申告データ授受の時間短縮など、多くの効果がありました。今後も、税行政の更なる発展とより良い住民サービスを目指していきます。



### 問い合わせ

税務課  
☎ 0299-48-1111（内線 1124）

小美玉産ブランド

# とうもろこし

噛んだ瞬間あふれ出る～じゅわり～

お問い合わせ

☎ 090-7006-0875

Corn Lab. Fujita  
小美玉市外之内 482-17

茨城空港  
直売所  
ドリーム

セイコー  
食品

畳は最高の床材です！

税込価格

畳表替	3,800円～
アミ戸張替	大サイズ 2,300円
障子張替	厚口紙 大サイズ 2,500円
襖貼替	2,750円～

感染対策  
行っています

相川畳店

☎0299(26)0669

石岡市旭台 1-15-1

## 常磐自動車道石岡小美玉スマートICと茨城空港を結ぶ道路 茨城空港アクセス道路 全線開通

6月16日（水）、常磐自動車道石岡小美玉スマートICと茨城空港までの12.6km区間を結ぶ茨城空港アクセス道路が全線開通しました。

今回開通したのは、国道6号付近（竹原）から市道美1-20号線（竹原中郷）までの約2.0kmです。現地で行われた開通式では、玉里の銘水を道路にかけ、交通安全を祈願しました。

県と市で整備を進めてきたアクセス道路の全線開通により、都心から茨城空港まで約1時間半で結ばれます。市内道路ネットワークの充実や沿道の活性化に大きく貢献すると期待されます。



問い合わせ

建設課 ☎ 0299-48-1111（内線1444）

## 災害発生時のし尿等の収集運搬に関する 災害協定を結びました

6月4日、災害発生時の廃棄物等の収集運搬体制強化を目的として、一般社団法人 茨城県環境保全協会（秋山勝広理事長：写真右）と協定を締結しました。

▶協定締結先

一般社団法人 茨城県環境保全協会

し尿等の収集運搬事業を行う県内の許可業者が加入しています。一昨年の台風19号に伴う豪雨災害においても、そのノウハウを活かしながら被災自治体の支援にあたってきました。



問い合わせ 環境課 廃棄物対策係

☎ 0299-48-1111（内線1144）

11月号からの

広報おみたまに  
広告を出しませんか？

詳しくは  
こちら

企画調整課 シティプロモーション係  
☎ 0299-48-1111 内線1234



お盆前の畳・襖・障子貼替え受付中

たたみ・ふすま・障子はもちろん！  
住宅の困り事は何でもご相談ください！



住宅総合リフォーム

・トイレ・浴室・キッチン・洗面台等の水廻り  
・外壁塗装・屋根・増改築・手摺取付・壁紙  
・カーテン・床フローリング・サッシ・外構工事

リフォームイシイ 検索

リフォーム イシイ

創業160余年の信用と実績

イシイのいくさ  
（株）イシイ畳リフォーム 石岡市大谷津3-10 ☎0120-141-593



## 人・農地プランの実質化のための研修会が行われました

5月27日、市農業委員・農地利用最適化推進委員を対象に、「人・農地プラン」の実質化のための研修会が行われました。講師には澤畑佳夫先生を招き、「実質化された人・農地プランの具体的な進め方」と題して講演していただきました。



人・農地プラン…農業者が話し合いに基づき、地域における農業の将来のあり方などを明確化するもので、市町村ごとに公表される。

### 問い合わせ

農業委員会事務局 ☎ 0299-48-1111  
(内線 1502・1503)

### ▶研修を受けて



**農業委員：大枝俊夫**

研修会は、農地パトロールや農地利用実態調査の終了を受け、今後の農地利用の最適化の推進や、話し合いなどを支援するため行われました。市や関係機関と連携しながら、人・農地プランの実質化をはかり、地域農業が持続的展開できることを期待しています。



**農地利用最適化推進委員：島田義弘**

農業従事者の高齢化や後継者不足がもたらす耕作放棄地の問題は、このまま放置してしまうと5年後・10年後には更に深刻な問題となっていると思われます。問題解決には地域の話し合いが不可欠であり、農業の担い手の確保や農地の問題点の把握など、具体的な戦略が必要と認識しました。

## 7月・8月の「国民の祝日」にご注意を！

東京オリンピック・パラリンピックの開催に伴う祝日の移動により、カレンダーの表記が実際の祝日と異なる場合があります。

小美玉市役所本庁・小川総合支所・玉里総合支所・羽鳥出張所などの窓口は、祝日は閉庁となりますのでご注意ください。

※7月19日(月)、8月11日(水)、10月11日(月)は平日になるため、通常通り開庁します。

### ●変更後の祝日と休日

- 7月22日(木) 海の日
- 7月23日(金) スポーツの日
- 8月8日(日) 山の日
- 8月9日(月) 振替休日

携帯電話・スマートフォン・インターネットに関わる事ならなんでもご相談下さい！

### docomo ドコモショップ小美玉店

〒319-0106  
小美玉市堅倉1598-21  
☎ 0120-135-224  
営業時間 10:00～19:00  
定休日 第2火曜



### docomo ドコモショップ石岡店

〒315-0014  
石岡市国府4-6-12  
☎ 0120-570-360  
営業時間 10:00～19:00  
定休日 第2水曜



待ち時間緩和の為、ご来店の際は予めご予約をお願い申し上げます。従業員一同心よりお待ちしております。

## STOP! コロナ差別 ～社会を支えるすべての人に「ありがとう」を～

### ■差別を許さない社会へ

新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中、感染者や医療従事者、その家族が不当な差別・いじめ・誹謗中傷を受け、心を痛めています。私たちは、未知のウイルスに不安や恐怖を感じ、遠ざけたいという気持ちから、感染症に関わる人を必要以上に避けてしまうことがあります。しかし、そのような差別的な行動は決して許されません。差別が生まれない社会は、命を救うことにつながります。



### ■社会を支える人に感謝を

たたかう相手は人ではなくウイルスです。確かな情報に基づいて冷静に行動し、みんなで支え合いながら、この危機を乗り越えましょう。そして、私たちの暮らしを支える人たちに感謝の気持ちを伝えましょう。

詳細はこちら



### 問い合わせ

社会福祉課 社会福祉係

☎0299-48-1111(内線3224・3225)

### ■特設人権相談所を開設します

日常生活や身の回りの人権問題について、人権擁護委員が相談をお受けします。

**日時** 8月3日(火) 10:00～15:00

**場所** 玉里保健福祉センター  
(小美玉市上玉里1122)

**料金** 無料

**申込** 予約不要(会場に直接お越しください)

## 令和4年4月1日付採用予定(後期募集) 小美玉市職員を募集します

### ■申込方法

提出書類を郵送か窓口で直接提出  
※提出書類は市ホームページからダウンロードするか、下記申し込み先に請求してください。

### ■申し込み先

〒319-0192 茨城県小美玉市堅倉 835 番地  
小美玉市役所 総務部人事課人事係(採用担当)

### ■申込期間

7月12日(月)～8月6日(金)  
※月曜日から金曜日(祝祭日を除く)の  
8:30～17:15まで。  
郵送申し込みの場合は8月6日必着。

### 問い合わせ

人事課 人事係 採用担当(本庁舎2階)  
☎0299-48-1111(内線1286・1287)

詳細はこちら



募集区分		予定数	受験資格
行政職	一般事務 A・B区分	若干名	昭和61年4月2日以後に生まれた人
	一般事務 A・B区分 (身体障がい者)		
	保健師 A・B区分		
消防職 A・B区分		若干名	平成7年4月2日以後に生まれた人

試験方法	WEB試験 ※詳細は市ホームページを参照
試験内容	SPI3試験
試験日	令和3年9月19日(日)



## 学校紹介 野田小学校



1 力強く踊った野田っ子ソーラン(5・6年) 2 保護者協力のもと実施した引き渡し訓練 3 地域ボランティアによる読み聞かせ  
4 学年混合の縦割り班活動 5 女性ネットワークの方々による挨拶運動 6 フレッシュポリス隊に協力いただいた交通安全教室

開校68年目となる今年度、児童数165名でスタートしました。「コミュニティ・スクール」に指定されてから、地域とのつながりを大切にしてきました。保護者だけでなく、地域の方々も気軽に児童、職員に声をかけてくださり、とても温かく、大事に見守っていただいています。

本校は本年度で閉校します。野田小学校最後の児童として「何でも一生懸命取り組もう」を合言葉に、各学年で目標を立てて取り組んでいます。自然豊かな環境のもと、地域の方々のサポートをいただき、心豊かで優しいっぴいの野田っ子を育てていきます。

問い合わせ 教育指導課 指導係 ☎ 0299-48-1111 (内線 2232)

### サマージャンボ

1等前後賞合わせて  
7億円

1等5億円、前後賞  
各1億円

1等前後賞合わせて5,000万円  
1等3,000万円、前後賞  
各1,000万円

2021年非開封賞額発表

# 7月13日

同時発売

発売期間 / 7月13日(火)~8月13日(金)

抽せん日 / 8月25日(水) **各1枚 300円**

★この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。  
★宝くじは、ぜひ茨城県内でご購入願います。

宝くじに関するお問合せ / 03-3535-9033[みずほ銀行]  
公益財団法人 茨城県市町村振興協会

PCやスマホで  
ネット購入!

宝くじ公式サイト

https://www.takarakuji-official.jp/

季節を詠む、  
時流を詠む

四季の歌



美野里短歌クラブ

講座終え緊張の糸解れたりキヤラメル一つ口にやさしい  
カタクリの群生するなか一、二輪白き花あり宝物かな  
さまざまな想いはあれど無事祈る聖火ランナー出発をせし  
あれあれと思ひ出せず困りいる脳は八十路に近づきて居る  
羽鳥駅橋上新設終りたり今朝は晴天新年度なり

小川短歌会

茅葺きの葺き替え成りし古民家の庭に幼らおにごっこする  
しるき香に包まれながら摘む山椒敷うぐいすの声を聞きつつ  
雨やんで虹を見たときおさな児はきれいだったとこにこ話す  
酔えば出ずる「美しき天然」父の声音痴なりしを幼くて知る

玉里短歌会

大雨を降らせてかみなり遠く去り我が家の上空星が輝く  
梅若葉震わせ風の吹く部屋に新聞広げ独り茶を飲む  
白樺に翠雨<sup>あざみ</sup>かかりて若芽立ち幹しるじると春の訪れ  
豆まきの夫の声のなつかしき天にもとどく大声なりき  
萌黄色の山走りだすカメラ持ち日の出づる頃天と急ぎぬ

寄稿

たわむれて鉢をかぶりてはしやぎ居る我が家の愛犬コロの勇姿なり  
庭先に販売車見え楽しそう

菱沼清子	菱沼友江	宇都宮和子	碓谷きえ	白根沢清香	中根良子	石田はる江	根本智恵子	幡谷啓子	石橋吉生	鶴町文男	齋藤かつみ	正木敦子	高田久子	平澤ヒロ江	深作茂登子
------	------	-------	------	-------	------	-------	-------	------	------	------	-------	------	------	-------	-------

みづうみ俳句会

麦秋や遠き筑波を藍に染め  
初夏のうぐいすの歌完成形  
一振りでコロナ収束願う日々  
水澄みて揃いし早苗風立ちぬ  
夕影は一文字かくす蝸牛<sup>かたむね</sup>

みのり俳句会

四方嶺に響く鶯<sup>うぐいす</sup>かな  
昭和の日昭和生れの吾も老ゆ  
雨にぬれ若葉が今日も美しく  
牡丹の一弁崩れたる音が  
公園の葉桜の下誰れも居ず

檸檬の会

辛きまま辛きまま水無月来  
山青き海青きなり時鳥<sup>ときどり</sup>  
天地染め今年も土に帰す桜  
バイバイの手さよならの手馴薄暑  
きぬさやの味付旨い朝餉かな

くるみ俳句会

雲流る代田に映る筑波かな  
谷あいに額紫陽花のひそと咲く  
愛宕山いろはの坂に走り梅雨  
青時雨染みる木の香の宮社  
氏神の紫陽花影に見え隠れ

玉里俳句会

雨間の草苺の音響きをり  
褪せてなを光に紅き薔薇の雨  
一休み柿の若葉を見上げけり  
蟻の道長く続きて重ね石  
葉脈まで紫紺の走る茄子の苗

小美玉川柳会

チコ五歳大人手玉の知恵袋  
お地蔵の頭を撫でて一安心  
鉄の意志かねの力で溶け始め  
ワクチンは七夕以上出会え無い  
雨もよし相合い傘の出会い待つ

三村れい子	長島美奈子	長島さか江	長島昭子	榎本喜代子	塚田文清	友水光子	坂藤清子	佐藤清子	島田草心	石田敏江	阿久津強	塚田津江	網代奈津江	岡島進	小原エミ	信田菊村	島田篁村	城垣睦子	杉山照子	斉藤富喜子	松田通喜	長谷川光男	鶴町文男	野口初江	阿久津強	江本忠男	橋本昇久	石井昭夫	小林岳悠
-------	-------	-------	------	-------	------	------	------	------	------	------	------	------	-------	-----	------	------	------	------	------	-------	------	-------	------	------	------	------	------	------	------



# 小美玉市 新型コロナワクチン接種



最新情報  
はこちら

高齢者接種を進めています

## ワクチン接種予約の流れ

- 1 接種券が届いたら、同封の資料を確認してください。
- 2 予約には「接種券番号」が必要です。お手元に接種券を準備してご予約ください。

予約受付中の方  
(7月8日現在)

65歳以上の高齢者

### ▶集団接種

Web 予約・電話予約の  
いずれかでご予約くださ  
い。

### ▶医療機関での個別接種

接種券の同封チラシや市  
ホームページでご確認く  
ださい。

### 今後の接種券発送予定

基礎疾患がある方 ▶7月上旬予定  
16歳～64歳の方 ▶7月下旬予定



混雑なし！スムーズに予約できます

接種予約サイト

**Web予約** がオススメです ▶▶▶

受付時間 24時間



**電話予約** ▶▶▶ コロナワクチン接種コールセンター

受付時間 8:30～17:00 (土日祝日除く)

# 4コマ小美玉暮らし



Vol.11 「みんな気まぐれ」



小美玉の日常をゆる〜く描く4コマ漫画。小美玉のクリエイターが3か月交代で担当します。



### 作者紹介 京さん

小美玉市西郷地在住。70年代のサブカルチャー（雑誌・車・バイク・歌）に興味があるひつじ年ヤギ座のアナログ男。6匹のネコに癒されている。

## やすらぎの里小川のあじさいロード 梅雨を彩るアジサイ

約6万6千㎡の広大な敷地に1000株ほどのアジサイが植えられている、やすらぎの里小川。6月下旬から7月上旬には満開を迎え、色とりどりのアジサイが園内を彩りました。評判を聞きつけ訪れた人々は、写真に収めたり散策を楽しんだり、梅雨間の美しい景色を満喫していました。



### 問い合わせ

やすらぎの里小川

☎0299-58-4580 (月曜休館)

感染防止対策



広報おみたま

3つのルールを守って  
写真撮影しています

直前まで  
マスク着用



撮影時は  
会話しない



なるべく  
短時間で



県外から嫁いだ27年前、周りの人がやたらと「あつ筑波山」と言うことにどう答えればいいかと困惑していたけれど、今では自分も「あ！筑波山」。見えるとうれしくなります。60代

循環バスを利用しての〜れに行きた〜、市役所に電話した者です。時刻表を送っていただき、おかげさまで迷わず往復できました。本当にありがとうございました。水戸市からのお便り



小美玉市  
おみたま  
を愛する  
人々へ

コロナが落ち着いたら、コスモスを見に行きたいです！返礼品、楽しみです。このようなご時世ですので、お身体ご自愛ください。千葉県30代(ふるさと納税応援メッセージ)

文化芸術が盛んな小美玉市。それを支え、楽しむ住民の皆さんがいきいきと輝いているところが、とても魅力的だと思います。生涯学習課 鈴木 (入庁1年目)

広報 おみたま  
令和3年7月号

編集・発行 小美玉市役所企画調整課  
TEL 0299-48-1111 〒319-0192 小美玉市堅倉835  
FAX 0299-48-1199 https://www.city.omitama.lg.jp

